

肉の湧く泉 Fountain of Meat

ある日、世界に突如【肉の湧く泉】が出現した。
「これといって焼肉が食べられる」
人間はその欲望を抑えられず、
泉を独占しようと世界中で戦争が起こった。

エラい人が言った。
「より多くの客を満足させたものに泉をくれてやる。
それは即ちこの世の全てを手に入れることと同じだ」
こうして、世は焼肉戦国時代を迎えた――

ゲームの流れ

事前準備

- 肉策デッキ（肉カード＋策カード）と客デッキ（客カード）を良くシャッフルしてそれぞれ肉の湧く泉と路上に置く（「場について」参照）。
- 初期手札として、各プレイヤーは肉の湧く泉からカードを4枚引く。
- プレイヤーの順番を決める（最近焼肉を食べた人から時計回り）。

進行

各プレイヤーは自分のターンに以下の行動を順に行う。

① 仕入れフェイズ

肉の湧く泉からカードを2枚引いて手札に加える。

② 入店フェイズ

任意でダイスを振り、出た目に応じて1枚ずつ路上から客カードを引き、店内に置く。

※ 自店内の客カードが0枚の場合は必ずダイスを振る。

※ 店内の上限は3枚。越える場合は上限まで引く。



③ 接客フェイズ

以下の行動を任意の順序で好きなだけ行うことができる。

- 店内の客カードに肉カードを提供する。
- 手札の策カードを使用する。 ※ 使用後は地下水脈に送られる。

【客の獲得について】提供した肉カードの枚数が設定されている必要肉枚数に達したとき、その客は自店のファンになる。客カードをファンエリアに移動させ、記載されている獲得肉枚数分のカードを肉の湧く泉から引く。なお、提供した肉カードは地下水脈に送られる。

④ 終了フェイズ

自店内の客カードを左に90度回し、待ちターン数を1減らす。この時、残り待ちターン数が1だった客カードは裏面を上にしてアンチエリアに移動する。その後、次のプレイヤーのターンとなる。

ゲームの流れ (つづき)

ゲーム終了

路上から客カードが尽きたら閉店（ゲーム終了）に近づく。最後の客カードを引いたプレイヤーの次のプレイヤーから最後の一巡となり、再び最後に客カードを引いたプレイヤーのターン終了をもって閉店となる。

得点計算

ファンエリアのカード枚数 - アンチエリアのカード枚数

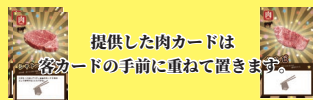
が得点となる。閉店時に最も得点が多いプレイヤーが勝者となり、肉の湧く泉を手に入れることができる。多くのファンを獲得し、この世のすべてを手に入れる。

場について



店内について

残り待ちターン数が場の中心を向くように置きます。



店内に置ける客カードの枚数の上限は3枚。

カードの見方



① カードアイコン

カードの種類を表す。このゲームには【客】【肉】【策】の3種類のカードが存在する。

② 待ちターン数

その客が店内に滞在できるターン数を表す。

③ 肉の部位

どの部位の肉かを表す。ゲームでは使用しない。

④ レアリティ

肉の希少性を表す。特定のレアリティの肉しか提供できない客も存在する。

⑤ 未成年アイコン

未成年の客であることを表す。
未成年へのアルコール提供は店の責任で行う。

⑥ カード効果

このカードを使用したときに発動する効果を表す。

⑦ 獲得肉枚数

この客をファンにしたときに肉の湧く泉から引くことのできるカードの枚数を表す。

⑧ 必要肉枚数

この客をファンにするために必要な肉の枚数を表す。

特殊カードについて

策・客共用カード

右のカードのようにカード効果に【策】および【客】と記載されているカードは策・客共用カードと呼ぶ。策・客共用カードは、カード発動時は策カードとして処理しその後、客カードとして用いる。



Q&A

Q1：肉の湧く泉からカードがなくなった！

地下水脈のカードをシャッフルして肉の湧く泉に置きましょう。そうすれば再び湧きます。世界はそうやって回っています。

Q2：カードの効果で客カードを路上に戻るとき、策・客共用カードは？

他の客カード同様に路上に戻します。一度店内に入ったらすべてお客さんです。

Q3：客カード【田舎のヤンキー】に滞在時間ってあるけど、何コレ？

待ちターン数の誤植です。すみません…。

このゲームについて

内容物

肉カード 50 枚・客カード 20 枚・策カード 14 枚
ルールブック（本書）1 冊

クレジット

ディレクション：エクシリ
ゲームデザイン：エクシリ・ねりわさび・中村
イラスト：ねりわさび
テキスト：中村
アートワークデザイン：エクシリ

sin(studio)

<https://singamestudio.github.io>

@SinGameStudio

© sin(studio) All rights reserved.

お買い上げありがとうございました！